

<週報No. 2,848> 2,959 回例会

2018年7月13日(金)

■会長/古屋 了 ■幹事/加藤 明博

◆司会=川村総一郎 副SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本 日	76.74%	12名欠席
前 回	82.22%	8名出席

◆ラッキーナンバー=No.29 宮坂直孝君

◆ニコニコボックス ●早出由男君=暑さが続く中、皆様熱中症にお気を付け下さい。●山本 實君=西日本豪雨に合われました皆様に、心からお見舞い申し上げます。●玉本広人君=本日は早退します。申し訳ありません。●古屋 了君、加藤明博君=池上パストガバナーのご冥福を心よりお祈り申し上げます。●秋山晶子君、川村総一郎君=結婚記念日にお花を頂いて。●秋山晶子君=誕生日として。●宮坂直孝君=ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・古屋 了会長=まずもって、西日本を中心とした記録的な豪雨により、犠牲になられた方々に哀悼の意を、また、被災されたすべての皆様に、お見舞い申し上げます。2600 地区より義援金の要請が参っておりますので、後ほど幹事よりご案内頂きます。

今年度国際ロータリー会長バリー・ラシン氏よりメッセージが届いておりますのでご紹介します。

親愛なるロータリーの支援者、そしてロータリーリーダーの皆さま。本日は共にロータリーの新たな役割に取り組む日です。また、各役割の前任者たちからリーダーシップのバトンを受け取る日です。私たちが職務を全うし、1年後に退任する頃には、クラブや地区はさらに大きく強くなり、ロータリーに全力をつくし、その価値をよりいっそう高めていることでしょう。

ロータリーの役割におけるリーダーシップは、その性質から、リレー競争によくたとえられます。それは個人競技ではなくチームとして行うものです。私も含め、今年度のリーダーとなられた皆さまが一つのチームとなるのです。

私たちは同じ目的をもっています。それはロータリーの奉仕によって世界を変えること。一つひとつのプ

ロジェクト、クラブ、そして地域社会の力によって変えていくのです。

今年のロータリー年度のテーマは「インスピレーションになろう」です。私は長年にわたり、ロータリアンが活動を通じて真に意欲を高めていく姿を見てきました。奉仕を通じて最も大きな影響をもたらす人とは、必ずしも多くのリソース、豊かな経験、または幅広い人脈をもつ人ではありません。大きな影響を生むのは、インスピレーションを得た人たちです。何かをした経験、見た経験、または誰かに会った経験など、その経験で心に火がともされ、奉仕のインスピレーションを得たのです。

今年度、ご自身の中にインスピレーションを見出すだけでなく、人々へのインスピレーションとなってください。奉仕に意義を見出し、影響を生み出す者としての自己を認識し、さらに多くを成すことに意欲を燃やすロータリアン同士で力を合わせ、力強いクラブと地区を築いていきましょう。情熱をもって模範となり、現在よりもはるかに堅実な未来へとロータリーを導いてください。私も皆さまも、また世界各地のガバナー、クラブ会長、ロータリー役員は皆、本ロータリー年度のために選ばれたわけです。私たちは、目下の活動を遂行する最善の人材としてロータリアンの仲間から信を置かれ、そして選ばれました。私はこれからの12カ月間、力の限り専心努力する所存です。皆さまにもそうしていただくと信じております。「インスピレーションになろう」のテーマを、共に実現しましょう。心を込めて。2018-19 年度国際ロータリー会長バリー・ラシン。以上です。

◆幹事報告・加藤明博幹事=初めに、辰野ロータリークラブ会員、池上英雄パストガバナーがご逝去されました。池上様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

次に 2600 地区ガバナーより、西日本豪雨による義援金の要請が来ています。皆さん 1,000 円以上の義援金をお願いします。

次に先週の理事会にて新入会員の推薦があり、理事会で承認をされました。長野日報取締役編集局長宮坂康弘様です。入会に異議のある方は一週間以内に申し出をお願いします。又理事会の中で、毎年行っている、SBC 特別番組の協賛を従来之物から「蓼科保養学園」に差し替えをしました。支出は 50,000 円です。

今年度のクラブ計画書に誤植が数か所あるとご指摘

を受けました。皆様ももう一度よく見て頂いて、ある程度出揃ったところで正誤表をお配り致します。

◆ポールハリスフェロー授与＝

竹上幸浩会員

宮坂直孝会員



◆米山功労者授与＝ 八幡一成会員



◆クラブ協議会・新年度方針挨拶

●岩波寿亮 クラブ奉仕委員長＝当クラブの会員一人ひとりがロータリークラブの存在意義を深く認識し、クラブ奉仕の精神を遺憾なく発揮するために、出席、プログラム、会報、親睦の各委員と連携を密にし、充実したクラブ活動ができるよう委員会活動を展開して参ります。皆さんご協力お願い致します。

●山田文雄 副幹事＝今年度は英気を養いながら来年に向けて勉強させて頂きたいと思ひます。一年間よろしくお願い致します。

●伊藤武利 SAA＝今まで歴代 SAA が格調高い例会の運営をやってこられたので、これを崩さないように時間厳守でやっていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。

●川村総一郎 副 SAA＝私の最大の使命は、伊藤 SAA のバックアップをしていくことです。時間厳守が大切ですのでご協力お願い致します。

●有賀昭彦 監事＝それぞれの委員会の皆さんと事業の確立をしっかりと、最後に会計、幹事の皆さんと監査をしながら進めていきます。今までまったく問題がありませんので、今回もスムーズにいくようお願い致します。

●早出由男 監事＝有賀監事と共に務めさせて頂きます。きちんと監査を行っていきたく思ひます。

●東本清文 出席委員長＝出席委員は出席率を向上させることが使命だと思ひます。前委員長を踏襲し環境を整えて参りますのでよろしくお願い致します。

●竹上幸浩 プログラム委員長＝会長クラブ方針のもと、充実した楽しい例会の開催に努めるとなっています。会長のクラブ方針によって変わってきますので、それぞれ合わせてしっかりやらせて頂きます。

●飯田兼光 会報・雑誌・広報・65周年委員長＝今年度7名のメンバーで運営致します。比較的に入会間もないメンバーが多いので、会報作成を通じてよりロータリーへの考え、意識を深める機会としたいと思ひます。

●小針哲郎 親睦・クラブ親善委員長＝本年度は端的に家族の皆さんに喜んで出席して頂けて、褒められるような親睦事業をしていきます。よろしくお願い致します。

●森幸俊 職業分類委員長＝計画書には未充填を埋めるとあります。1業種1人が原則でしたが、それでは会員も増えないということで、RIの方でも職業分類の垣根を取りました。皆さんにそれをご理解頂きながら新しい会員を多くご推薦を頂きますようお願い致します。

●三井章義 ロータリー情報委員長＝情報委員会の守備範囲は、ロータリーが誕生した時から現在までとなっています。100年以上も経っていますが、できるだけ皆様に情報をお届けするのが我々の務めだと思ひます。一番情報が詰まっているロータリーの友を皆さんに読んで頂きたいと思ひます。よろしくお願い致します。

●朝倉英仁 ロータリー財団委員長＝昨年度もロータリー財団でした。ロータリー財団の情報をできる限り仕入れ、皆様に流すようにしたいと思ひます。皆様には寄付もお願いしていますのでご協力お願い致します。

●折井俊美 米山奨学会委員長＝目標は米山奨学会の啓発を図ることです。10月に米山月間があり、10月5日が担当例会なので、米山奨学生を招待してお話をお聞きしたいと思ひます。また、良いことなどありましたら是非特別寄付をお願い致します。

●八幡一成 会員増強特別委員＝小口武男委員長が海外出張のためここに立っています。関連する3つの委員会をまとめて活動するという事だろうと思ひますが、今年のクラブの目標である2名純増を実現できるように活動していきますのでお願い致します。

◆今後の例会日程

7月20日	金	準法定休日
7月27日	金	出席率向上・表彰
8月3日	金	夜間納涼例会